

平成 26 年度 第 2 回霞ヶ浦環境科学センター魚類定点調査を実施しました。

開催日時：平成 26 年 7 月 12 日（土） 8 時 30 分から 12 時 00 分まで

開催場所：霞ヶ浦湖岸（自然再生 B 地区～自然再生 A 地区北池）

自然再生 B 地区，弁天宮，新地点，自然再生 A 地区北池の 4 定点

参加者：9 名

今年度 2 回の魚類定点調査は，第 1 回に引き続き，昨年まで霞ヶ浦環境科学センターとセンターパートナーで行っていた調査に，県民の方にも参加していただき，霞ヶ浦の現状について学んでもらうことを目的に実施しました。

当日は気温が 30℃を超えましたが，無事に調査を実施することができました。なお，この時期はワカサギ，禁漁期間であり，調査採捕のため特別採捕の許可を取っています。

調査定点は自然再生事業が実施された場所で，継続的に調査することで，自然再生地区における魚類層の傾向が見えて来るものと考えています。

今回は 5 月の調査と比べて，採捕数，採捕魚種ともに多くなり，とくにウキゴリ，ヌマチチブなどのハゼ類，スジエビなどが増えました。また西日本由来のツチフキが自然再生 A 地区北池を中心に多く採捕されました。

今回は一般参加者の方にも，投網による採捕，記録シートへの記入など，すべての作業に参加してもらいました。

参加者のみなさま，パートナーのみなさまお疲れ様でした。

環境活動推進課 福井正人

7 月 12 日定点調査の様様です。



平成26年度魚類調査取りまとめ票

平成26年7月12日

水質観測結果 測定結果の範囲	最高値	最低値	本日の調査メモ特記事項等	
時刻	9:15	10:53	※新地点での採捕数が多かった。	
天候	晴れ	晴れ	ウキゴリの採捕が、ヌマチチブを上回った。	
水深 (cm)				
気温℃	27.8	31.3	ヌマチチブは大型個体が捕れた。	
水温℃	28.2	29.0	(文：新関パートナー)	
透視度cm	14.0	22.0	ワカサギ解禁まで10日弱となったが、	
DO (mg/l)			今回の調査で採捕はなかった。	
pH	7.4	8.4	A地点のツチフキの多さが目立つ。	
COD			※新地点は通常採捕数が少ない。	
EC	25.4	25.8		
採集魚種 名前 (尾数)	自然再生B地区	弁天宮	新地点	自然再生A地区北池
	ウキゴリ (32)	ウキゴリ (15)	ウキゴリ (52)	ウキゴリ (17)
	ギンブナ (6)			ギンブナ (10)
	タイリクバラタナゴ (5)	タイリクバラタナゴ (12)		タイリクバラタナゴ (12)
	ツチフキ (4)		ツチフキ (2)	ツチフキ (41)
	ニゴイ (2)	ニゴイ (2)		
	ヌマチチブ (47)	ヌマチチブ (5)	ヌマチチブ (10)	ヌマチチブ (7)
	ハス (1)			
	ボラ (8)	ボラ (5)	ボラ (3)	
	モツゴ (7)		モツゴ (2)	
	ヨシノボリ (13)		ヨシノボリ (1)	
	テナガエビ (3)	テナガエビ (2)		
	スジエビ (75)	スジエビ (6)		
				オオクチバス (4)